

プラズマ・核融合学会誌

第86巻第12号

2010年12月

解 説	超短パルスレーザー生成フィラメントプラズマによる電場センシング …… 藤井 隆, 杉山精博, 三木 恵, ジドコフアレクセイ, 堀田栄喜, 根本孝七	669
小 特 集	周辺プラズマからプラズマ対壁材料までのシミュレーションコード・モデルの最前線 1. はじめに 伊藤篤史, 大野哲靖 679 2. 周辺プラズマシミュレーション 星野一生, 藤間光徳 681 3. 周辺プラズマにおける不純物輸送シミュレーション 藤間光徳, 星野一生, 河村学思 685 4. 二体衝突近似・モンテカルロ法によるイオン・固体相互作用シミュレーション 斎藤誠紀, 河村学思, 井内健介 690 5. プラズマ壁相互作用における分子動力学 伊藤篤史 694 6. 連結シミュレーションによるアプローチ 星野一生, 藤間光徳, 河村学思, 斎藤誠紀, 伊藤篤史 698 7. おわりに 伊藤篤史 706	
講 座	メタンの高度利用技術 3. マイクロガスタービン 岡崎正和 708	
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	715
インフォメーション 幅広いアプローチ活動だより(27) ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告(31) 【人事公募】	716
本 会 記 事 2011年度カレンダーに掲載する写真の募集	722
Plasma & Fusion Calendar	723
Vol. 86 総目次	724

表紙の絵

マグネタイト (Fe_3O_4) とグラファイトの混合粉末のマイクロ波加熱により発生する大気圧プラズマ。4段階の構造変化, すなわち, 発光層 ($t=0.0-0.2$ s), ホットスポット ($t \geq 0.2$ s), フレア状発光 ($t \geq 0.4$ s), そして粉体上空の発光体 ($t \geq 1.0$ s) が見られる。その構造変化は, プラズマ熱によるマグネタイトの還元と溶融, そして溶融鉄のプラズマへの混入を反映したものである。各フレームの中央の縦線は, 1次元空間分解分光のための分光器のスリット像を表わす。(Akihiro MATSUBARA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.5, 041 (2010) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方へ】本学会は, 本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は, (社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し, 企業等法人による社内利用目的複写については, 当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては, その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 3F Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用, 転載, 翻訳等)に関しては, (社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。